

## ひなたぼっこ 児童発達支援・放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果 HP公表

事業所名 ひなたぼっこ

HP公表日 2025年12月16日

時期:	2025年10月14日～11月25日	職員 討議	2025年12月12日
対象:	上記の時期に利用があった利用者全員		
方法:	評価用紙を利用時に直接手渡し、協力を依頼する。 その場で記入してもらい(スタッフは別室へ移動)、設置した回収箱に入れてもらった。		
集計:	評価は14項目について4段階で評価してもらった。それを点数化(3、2、1、0点)し集計した。合計点は3点×14項目=42点が最高になる。最低は0点になる。 Excel のピボットテーブルを使って分析した。 また、各項目ごとに自由記述欄を設けた。その記述を結果にまとめた。		

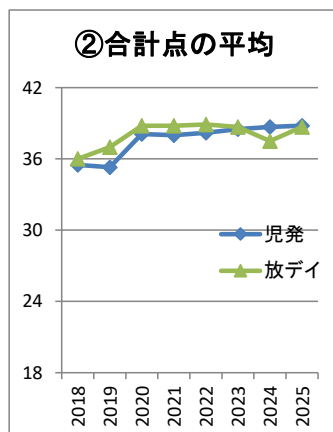
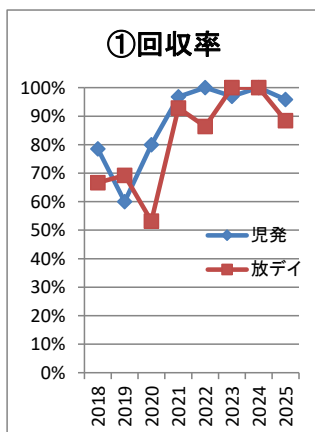
### 結果 1、依頼数と回収数・回収率と合計点の平均は下表の通りだった。

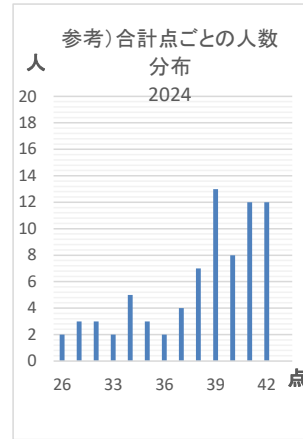
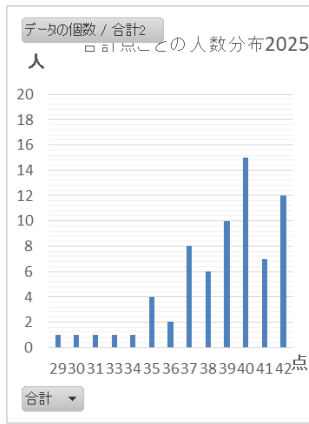
回収率	依頼数	回収数	2018	依頼数	回収数	2019	依頼数	回収数	2020	依頼数	回収数	2021	依頼数	回収数	2022	依頼数	回収数	2023	依頼数	回収数	2024	依頼数	回収数	2025
児発	28	22	79%	25	15	60%	30	24	80%	31	30	97%	28	28	100%	33	32	97%	33	33	100%	24	23	96%
放デイ	36	24	67%	39	27	69%	47	25	53%	42	39	93%	44	38	86%	41	41	100%	43	43	100%	52	46	88%
合計	64	46	72%	64	42	66%	77	49	64%	73	69	95%	72	66	92%	74	73	99%	76	76	100%	76	69	91%

合計点平均	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025
児発	35.5	35.3	38.1	38.0	38.2	38.5	38.7	38.8
放デイ	36.0	37.0	38.8	38.8	38.9	38.7	37.5	38.7
合計点の平均	35.7	36.4	38.5	38.4	38.6	38.6	38.0	38.7

#### 結果(グラフ①、②、③)

- \* 回収率は児発が96%、放デイが88%だった。ともに前2年間より減った。
- \* 合計点の平均は38.7点で、児童発達支援と放課後等デイで差はなかった。





## 評価

### 1, 回収率:

回答率がやや低下した。特に放デイが低下したのは、祖父母が送迎している場合に、持ち帰って保護者に記入して後日投函をお願いしているが、投函していないケースがあると考えられる。事業所が2カ所に分かれ(主たる事業所、従たる事業所)アンケート配布や回収案内にやや手間取ったことも多少影響したかもしれない。それでも高い回収率で、結果はほぼ利用者保護者の意向を反映していると考えられる。

### 2, 合計点の平均値と、中央値

- ・合計点は2020以降高いレベルを維持している。
- ・合計点平均では、児発と放デイで差がなかった。、昨年は放課後デイがやや下がり、児童発達支援がやや上がって差が開いたが、今年はその傾向が続かなかった。
- ・合計点の分布は正規分布ではなく、グラフ③のとおり「はい」の方に大変偏っている。42点(満点)が12人であり、39点～42点が44人だった。昨年はこの分布帯が49人だったので、昨年と比べると高得点者数がやや減ったと言える。

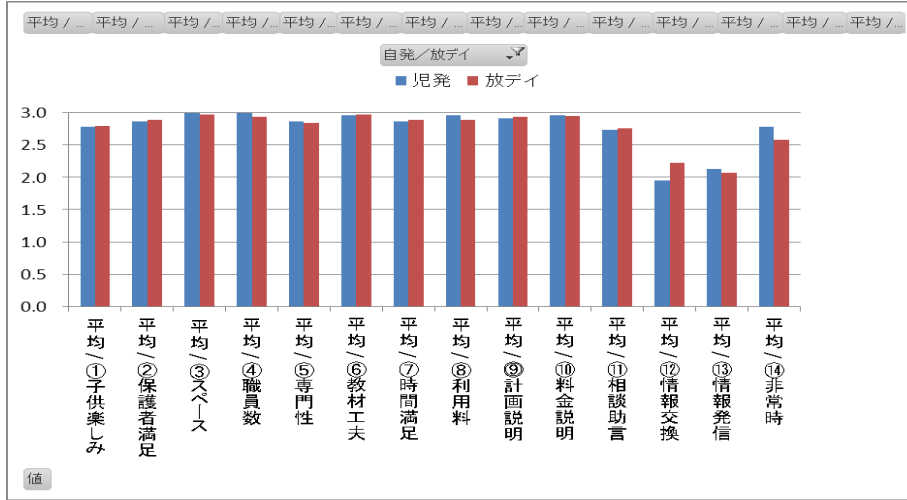
### 3, 合計点の分布:

(平均点は上記の通りだが、その得点は正規分布ではない)満点の42点が12人と、多かった。すべてに満足しているという人である。その次に多いのは40点で、代表的な例として、「保護同士の情報交換」「事業所としての情報発信」の二つの項目で2点をつけたということになる。昨年は26～34点の低得点帯が15人だったが、今年と同得点帯が5人だった。いくつかの点で満足できていない人が居るが、昨年よりは減った。

- ・得点帯の便宜的な(根拠はなく、経験的にしてみた)3分類
  - 高得点帯(満点42点、三つの項目で2点がつき39, 40, 41点)
  - 中得点帯(高得点帯と、低得点帯以外の人)
  - 低得点帯(34点以下)

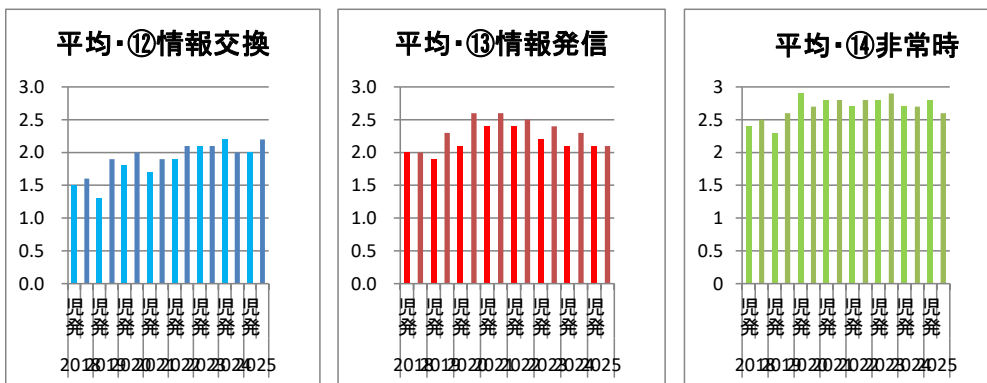
結果 2、各項目ごとの、得点の平均点は下の表と図の通りだった。

値	平均/ ① 子供 楽しみ	平均/ ② 保護 者満 足	平均/ ③ ス ペー ス	平均/ ④ 職員 数	平均/ ⑤ 専門 性	平均/ ⑥ 教材 工夫	平均/ ⑦ 時間 満足	平均/ ⑧ 利用 料	平均/ ⑨ 計画 説明	平均/ ⑩ 料金 説明	平均/ ⑪ 相談 助言	平均/ ⑫ 情報 交換	平均/ ⑬ 情報 発信	平均/ ⑭ 非常 時
児発	2.8	2.9	3.0	3.0	2.9	3.0	2.9	3.0	2.9	3.0	2.7	2.0	2.1	2.8
放デイ	2.8	2.9	3.0	2.9	2.8	3.0	2.9	2.9	2.9	2.9	2.8	2.2	2.1	2.6
総計	2.8	2.9	3.0	2.9	2.9	3.0	2.9	2.9	2.9	2.9	2.8	2.1	2.1	2.6



結果)⑫情報交換と⑬情報発信が低得点だった。そこでその経年変化を詳しく見て見る。

	2018		2019		2020		2021		2022		2023		2024		2025	
	児発	放デイ	児発	放デイ	児発	放デイ	児発	放デイ	児発	放デイ	児発	放デイ	児発	放デイ	児発	放デイ
平均・⑫情報交換	1.5	1.6	1.3	1.9	1.8	2.0	1.7	1.9	1.9	2.1	2.1	2.1	2.2	2	2.0	2.2
平均・⑬情報発信	2.0	2.0	1.9	2.3	2.1	2.6	2.4	2.6	2.4	2.5	2.2	2.4	2.1	2.3	2.1	2.1
平均・⑭非常時	2.4	2.5	2.3	2.6	2.9	2.7	2.8	2.8	2.7	2.8	2.8	2.9	2.7	2.7	2.8	2.6



## 評価と対策

得点の低い3項目(情報交換、情報発信、非常時対策)とも、ほぼ例年と同じ得点であり、今年だけ低いわけではない。経年変化を見ると、情報交換は低得点だが、少しずつ改善しているともみなせる。情報発信はコロナ禍時に通信を多く発行した結果やや高得点になったが、それ以前に戻ったとも評価できる。対策が必要である。